

東京芸術文化評議会 第8回江戸文化の魅力発信部会 議事概要

日 時	令和8年7月15日（水） 13:30～15:00
場 所	東京都庁第一本庁舎33階 特別会議室N6
出席者	委 員：青柳正規委員（部会長）、伊藤裕久委員、大石学委員、小粥祐子委員、近藤誠一委員、陣内秀信委員、西村幸夫委員 事務局：片岡文化振興部長、石岡調整担当部長、伊東企画調整課長、清水調整担当課長、齊藤連携担当課長、荒木渉外担当課長、村上魅力発信担当課長、伊藤文化政策担当課長 計15名
欠席者	千田嘉博委員
議 題	1. 江戸文化の魅力の整理について 2. 江戸文化の魅力発信について
配布資料	東京芸術評議会運営要綱 東京芸術文化評議会 江戸文化の魅力発信部会 委員名簿 その他非公表
要 旨	□ 議題1「江戸文化の魅力の整理」について 事務局：江戸の文化資源の魅力の整理について、資料に基づいて説明 委 員：江戸由来の資産について、東京の礎となったまちづくりや太平の世を実現した都市モデルなどの視点から、価値の整理・体系化が進んでおり、本日の委員意見を踏まえて、候補資産の選定に向けた整理を一層進めてほしい。 委 員：候補資産については、個別の資産が有する価値はもちろん、資産同士の比較検証を行い、江戸文化の魅力をより発信できるよう整理を深めてほしい。 委 員：江戸文化の魅力の整理に当たり、外部有識者の意見は当部会の意見交換にも非常に参考となるため、引き続き幅広く外部有識者にヒアリングを行い、整理を進めてほしい。 意見交換の結果、江戸の文化資源の選定に向けて詳細の整理を進めることとなった。 □ 議題2「江戸文化の魅力発信」について 事務局：EdoTokyo キャンペーン春における江戸文化の魅力発信について、資料に基づいて説明 委 員：キャンペーンは、昨年度の当部会での「民間や他自治体と連携したムーブメントを起こすために、その活動支援や参加を促進するような仕掛けがあると有効」との意見から実現した取組であり、早速これだけの成果となったことは大変素晴らしい。間もなく迎える夏キャンペーンはじめ、今後も様々な機会を捉えて、江戸の魅力の発信に取り組んでもらいたい。 委 員：3月末にリニューアルオープンした江戸東京博物館は想定を上回る多くの来館者で盛況と聞いている。江戸文化の発信拠点として、密な連携を図り、多くの方に江戸文化の魅力を伝えてほしい。 意見交換の結果、引き続き江戸の認知向上に向けて様々な機会を捉えて国内外に積極的に発信していくこととなった。 以上